

環境整備活動

「アドトリバー・高向」の活動

- 高向地区が大阪府と協定を締結して始めた「アドトリバー・高向」の活動は、既に13年目を迎えました。校区まちづくりの「環境整備」の柱として、毎年3回の「河川清掃活動」を継続しています。29年度は7月、11月、30年3月(市・河川清掃に協賛)に実施しました。
- 石川流域に全地区が係わる当校区の環境特性を踏まえ、各地区的理解を得ながら、「アドトリバー活動」(年3回の河川清掃)の校区全域への拡大の動きも広がっています。今後更に環境整備の意識を高め、地域の皆様方のご協力を得て、一部の地区で実施中の「アドトロード」活動の充実と拡大を図り、恵まれた自然環境の保護を更に努めていきます。

「プランタ」の花の植え替え



- 「校区ひ・ま・ゆ会」設立時に、環境整備(美しいまちづくり)として開始した「花苗の植栽活動」は、6年目を迎えました。現在においても開始当初と同様に、プランタ50基に夏季(5月)と冬季(11月)に日々草やベゴニア・ビオラの花苗を植え付け、校区内の公的施設や人寄り場所等に配置し、校区の環境美化に努めています。
- 今後は、プランタ配置の要望や希望に応じて、プランタの増数や休耕田の花壇化等を企画・検討し、環境整備に係わる「ボランティア活動の充実」を更に図りたいと考えています。



「くろまろの郷」花の植え替え

- 「奥河内くろまろの郷」は、H26年11月オープン以来、高向小学校区まちづくりの拠点として、豊かな環境や歴史資源を活かした「まちづくり」に大きな役割を果たしています。
- H29年5月に「道の駅」としてオープン(4月登録)以降、農産物等の直売所や地産地消レストラン・ビジターセンター、更には「大阪府立花の文化園」「ふるさと歴史学習館」等、を訪れる人たちが増え一段と賑わい、今では高向小学校区はもとより「奥河内の拠点」となりました。
- 訪れた方が楽しく「自然環境と歴史資源」にふれあって頂くため、ビジター前の花壇の花苗の植え替えを行いました。(H30.5月)



*お問合せについては下記までご連絡下さい。

高向小学校区「ひと・まち・ゆめ」づくり会

・会長 向井一雄 Tel: 090-3995-3606
・事務局長 森光啓 Tel: 0721-53-0459 (同 fax)
・河内長野市自治協働課(担当:吉川氏) Tel: 0721-53-1111
(土・日・祝日を除く平日 9:00~17:30受付) fax 0721-53-2380

編集後記

ひ・ま・ゆ News 2018 (上期号)

平成30年度 総会の開催

平成30年度総会が5月20日(日)、JA大阪南高向支店の大会議室において、地域内62団体の協賛を得て開催し、会長に向井一雄氏が就任致しました。



[事務局会 活動計画]

- ① 関係組織との連携を深め「当会の運営と活動」を推進・支援する。
- ② 各種会議を開催し「まちづくりの課題と施策」を企画・提言する。
- ③ 次世代を担う小・中学生の「育成活動」を支援する。
- ④ ひ・ま・ゆ会の認知と「活動への理解と協力体制」を高める。

[市・「第5次総合計画(地域別計画)」への取り組みを継続。]

[校区連合防災部会 活動計画]

- ① 防災研修や訓練に参加し「防災意識と危険予知体制」を強化する。
- ② 校区主催の「防災講演会と地域合同防災訓練」を実施する。
- ③ 関係組織(防災・防犯)との「交流と連携」を深める。
- ④ 避難所の「安全避難マップ」と「備品と設営の実態調査」等を実施する。
- ⑤ 要支援者と高齢世帯者(高齢単身者)の「避難救済の組織化」を図る。



[地域発見部会 活動計画]

- ① 地域リレー開催の「地域発見ウォーキング」を企画・実施する。〔日野地区を開催エリアとして企画する〕
- ② 「地域資源のDVD化」活動を実施する。〔テーマの調査と整理・映像データーの収集、等〕
- ③ 地域を知る活動として「昔ことばさがし」の取り組みを継続・発展させる。

〔第一次昔ことば集を取りまとめ、地域住民の参加を得て、地域交流の場づくりを企画・開催する〕

- ④ 「地域まちづくり講座(第2弾)」を企画・開催する。〔事務局と協働で企画し、まちづくりの在り方を習得〕

[環境整備部会 活動計画]

- ① 「アドトリバー・アドトロード」活動を継続し、環境整備と美化に努める。
- ② 「花苗の植え替え」(プランタ50基)活動を継続、郷土愛を育み・環境美化を図る。
- ③ こども安全見守り隊と連携し「通学路の安全と地域の防犯活動」に努める。

平成30年度4部会の主要な活動計画の概要を記載しました。活動の実施時期には詳細を事前に連絡致します。

「住宅用火災警報器」設置の啓蒙

- 昨年8月、校区の全戸を対象に「火災警報器の設置」についてアンケートを行いました。結果、校区内での火災警報器の設置率は「37%」で、全国平均「86%」に比べ大幅に低い結果でした。
- 予測が困難な自然災害に比べ、人間の注意力や行動のミスが原因の火災は、「早期発見・消火」する事で「犠牲者と焼失財産を減少」出来ます。
- 私達は、少子高齢化社会の現状を認識し、住宅火災による犠牲者をなくし、大切な財産を守り・安心で安全なまちづくりを展開する為、「警報器の一括共同購入」を呼びかけ、校区の皆様方のご賛同とご協力を得て、今年6月に「422個(熱式121個・煙式301個)」を共同購入し、地域の皆さんのご協力を得て取り付けました。



防災訓練や講演会・等の実施

旭ヶ丘地区・防災訓練

- ・自主防災組織結成6年目。「防災活動G」と「情報G」の2グループで活動。情報Gの構成は地区委員の方で担当区域の「安否確認と情報収集・救助活動」をお願いしています。5/20(日)新地区委員研修会(50名参加)を実施。
- ・研修会では、①DVD・伝えていきたい防災力・阪神・淡路大震災から15年、で過去を振り返り、②「地区委員の任務と平常時・災害時取り組み」を説明、日頃の備えと自助・共助の大切さを学び、大変有意義な会合でした。
- ・その他、7/6(金)河内長野「全市避難勧告発令」では、集会所に防災本部を立ち上げ、地区情報の収集や要支援者の安否確認を行うなど、異常時の防災体制をチェック致しました。



成30年度地区委員研修会(5.20)

高向地区・防災訓練

- ・少子高齢化社会が進む中、公共施設などで見かける事が多くなったAED(自動体外式除細動器)。盆踊りや、秋祭りなど多くの参加者が見込まれる行事に備え、AEDの取り扱いに関する講習会・救命入門コース・を高向地区3町会・約100名を対象に開催しました。(H30.7月)
- ・心臓の痙攣が原因となる不正脈の患者には最も重要な心臓部に手を当て上下運動を加える「胸骨圧迫」の練習を交え、楽しく大変有意義な訓練となりました。習得した事を忘れず、イメージトレーニングやシミュレーションを行い、非常時には「しっかりと対応」したいと考えています。



ガーデン地区・防災訓練

- ・ガーデン第一地区では、5/20(日)防災訓練として「初期消火訓練」を実施。「大地震が起きたら、最初の動きが決め手」、リビングやキッチン、寝室や2階、トイレや風呂にいた時、又閉じ込められた時の動きを受講。
(受講者数・30名)
- ・ガーデン第二地区では、6/24(日)AED(自動体外式除細動器)の手順を音声案内に従って、全員が真剣・汗だくで「心肺蘇生の応急措置」を実習。「その場に居た時に応急措置をする勇気」が大切である事を学習。
(受講者数・23名)
- ・両地区とも、メニューは期待通りで内容は解り易く、大変有意義な訓練となりました。受講内容の「シミュレーション」を日常化し、防災レベルを高めて行きます。



校区連合防災部会主催「防災講演会」

- ・平成30年3月10日(土)「人と防災未来センター・研究員 坪井塑太郎氏」を講師に「防災講演会」を開催しました。
- ・坪井講師は、講演前に当地の石川沿いを訪れ、土質や環境状況を見分して講演に臨んだとあって、狭く曲がりくねった道路や河川、両端に不気味な急斜面の崖のある環境は、特に崖崩れや孤立・堰き止め湖の発生等に対する事前対応の重要性を改めて知る機会となりました。

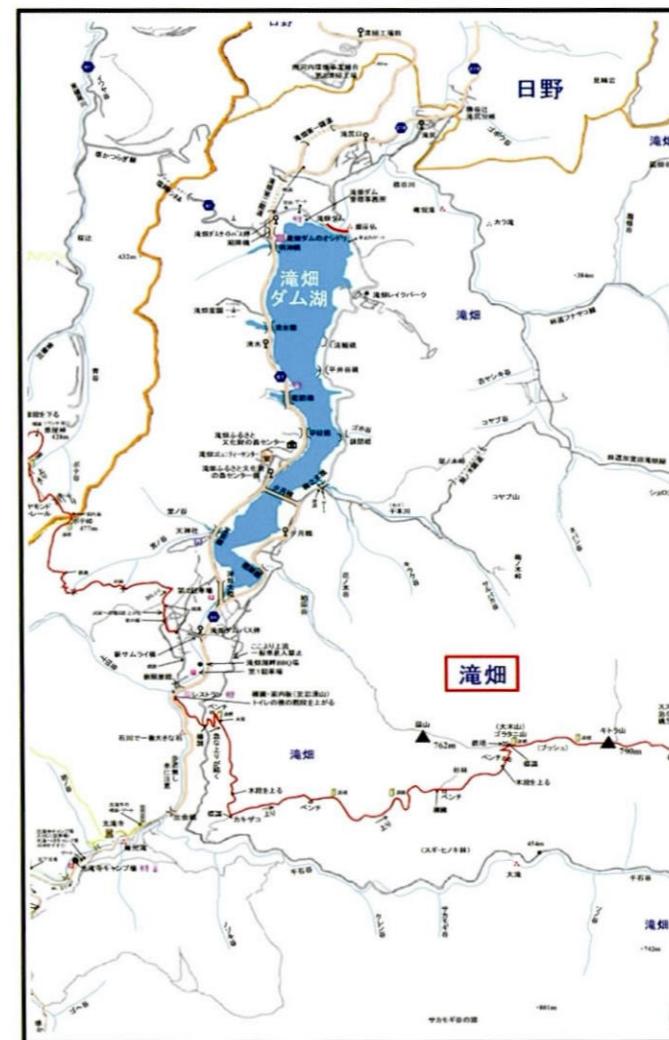


30年度「るんるんウォークマップ」PJ活動

- ・3月19日、事業の名称を「タイトル『ひ・ま・ゆ』るんるんウォークマップ」(地域まちづくり型・ソフト事業コース)として、「河内長野市市民公益活動支援補助金」交付申込書を提出。4月24日のプレゼンテーションを経て、5月29日に補助金交付の決定通知書を受け、6月初旬より具体的に活動を開始しました。
- ・テーマは、「ウェツカムステーション・奥河内くろまろの郷」。道の駅としてH29年5月にオープン(4月登録)したこの場所を拠点に、観光施設・文化財・自然環境を巡り、人々の交流と健康の増進を図り、地域発見に努める。
 - ☆ 「道の駅」の活性化と「大阪府立花の文化園」や「ふるさと歴史学習館」等の賑わい。
 - ☆ 「神社・仏閣等の見学」で知識向上と「自然環境のふれあい」で心の豊かさを図る。
- ・実施の概要は誰もが参加可能な、短距離(3km程度)・中距離(8km程度)・長距離(12km程度)の3コースを設定し、地域の皆さんに見合ったコースを選択の上参加してもらい、地域や年齢を超えて参加者が一日のウォークで親しみや繋がりを通じて交流頂き、健康増進と一石二鳥の事業であり、ひ・ま・ゆ会の活動の充実に結びつくと考えます。
- ・今年度上期中に編集会議(マップデーターの作成と検証)を終え、10月～11月初旬に「マップの印刷と配布」、11月中旬～年度末(3月)に「ウォークの計画、実施」の予定で進めています。
- ・今後、サポーターの募集・プロジェクト編成チームの結成・地域実施調査・ウォークお勧めスポットの選定、等の進捗状況など詳細については、関係会議等々で随時報告したいと考えています。

高向小学校区 地域部分図

(滝畠地区)



(日野～高向～ガーデン地区)

